

武豊町地域公共交通会議(第9回) 議事録

日時：平成24年1月17日(火)

13:30～15:00

場所：武豊町役場

思いやりセンター2階 会議室

1. 会長あいさつ

○事務局

- ・会議開催に当たり資料の確認をさせていただく。追加配布資料もあります。
- ・ただいまから会議を開催させていただきます。
- ・会長より挨拶させていただきます。

○初山町長(武豊町長)

- ・こんにちは。あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。
- ・また、ご多忙のところ参加いただき、大変ありがとうございます。
- ・本日は、新たな委員にご就任いただくことになっております。
- ・コミュニティバス事業は、一昨年の7月から運行を開始し、これまでの利用実績は43,040人の利用がありました。1日当たり83.74人、1便当たりでは3.81人です。
- ・乗合タクシー事業についてはこれまでに120人の利用、1日1人の利用となっています。
- ・武豊町においてはコミュニティバス、乗合タクシーが機能しており、福祉対策ができていると考えています。だれもが利用できる公共交通環境ができおり、さらなる利用を促す仕掛けもしたい。
- ・本日の議事内容としては、報告事項3点、議事事項2点あります。慎重なるご審議をお願いしたい。よろしくお願ひ致します。

2. 新しい委員の委嘱等について

○事務局

- ・1月より区長の交代がありました。奥村、小出、栗本委員に交代しました。
- ・愛知県タクシー協会の山田委員も交代しております。
- ・委嘱状の交付をさせていただく。発令日は1月17日です。
- ・出席状況について報告します。委任状の提出が5名、3名の欠席ですので過半数の出席があります。開会要件を満たしていることを報告します。
- ・当該協議会は、公開しています。

3. 議事

●報告事項1 地域説明会の開催結果について・・・・・・・・・・・・・・・・資料1

○伊豆原座長

- ・事務局説明お願いします

○事務局

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・3箇所の地区説明会の開催結果の報告がありました。ご質問、ご意見ありますか。
- ・よろしいですか。特にないようなので、次の報告事項に移ります。

●報告事項2 利用者アンケート調査結果について・・・・・・・・・・資料2

○伊豆原座長

- ・事務局説明をお願いします

○事務局

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。いかがでしょうか。

○水野委員（生田委員代理）

- ・鉄道との接続性について、質問させていただく。
- ・コミュニティバスは、町内の鉄道駅一箇所が通過していない。なぜか質問したい。

○事務局

- ・町内には、名鉄、JR併せて4駅がある。指摘の駅は上ヶ駅のことだと思う。
- ・現状のコミュニティバスは2台で4ルートを運行している。1周35分程度で効果的に運行できるように設計しており、全ての駅には接続できなかった。
- ・指摘の点は事務局でも懸念しており、来年から乗合タクシーの導入を検討することで対応できればと考えている。

○伊豆原座長

- ・改善方法はいろいろな対応があると思う。町民に問いかけながら検討を進めるべきと思う。
- ・利用者アンケート調査は、回答率が半分だった。この結果だけでどうだというわけではなく、今後はヒアリングなど、生の声を聞きながら問題を確認する工夫を進めていくのがよいと思う。
- ・バス停環境の満足度の向上は、友の会のご努力による。ありがたいこと。
- ・満足度調査の結果は、日がたつと下がってくる。人間は、そのサービスが当たり前となってしまい評価が下がってしまう。乗って欲しいというPRよりも、バスはどうですかという個別に問いかける方法がよい。

●報告事項3 地域公共交通確保維持改善事業の対応について・・・・・・・・・・資料3

○伊豆原座長

- ・事務局説明をお願いします

○事務局

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。生活交通ネットワーク計画は、中間報告としての説明です。地域公共交通確保維持改善事業補助金への転換を想定しています。
- ・ご質問ありますか。
- ・計画には、フィーダー系統の補助要件をクリアするものが計画に設定している。こうした内容で計画を進めようと思うがよろしいか。
- ・特にご意見等無いようですので、これで報告事項3点について終わります。次の議案に移ります。

●第1号議案 活性化・再生総合事業事後評価について・・・・・・・・・・資料4

○伊豆原座長

- ・事務局説明をお願いします

○事務局

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。事後評価についてご質問ありますか。

○大岩委員

- ・武豊町だけでなく、美浜町や常滑市など、他の地区との連携について考えていないか。

○事務局

- ・これまで国の補助金を受けて、3年間の試行運行を行ってきました。最初は、武豊町においてコミュニティバス事業が根付くかどうかを前提に事業を展開しています。現時点での満足度評価など、事務局としてはまだ対応すべきことがあると考え、住民に対して周知し利用を促したい。
- ・最初に町内の対応を優先し、広域のネットワークは次の段階で考えたい。
- ・近隣の半田市に商業施設があり、その施設を利用できるような検討は行っているが、車両2台での運行なので、効率的に運行できる範囲での対応となってしまう。
- ・他地区へは、まずは鉄道駅に接続することをご理解いただければと思う。

○伊豆原座長

- ・その他意見有りますか。初めて参加していただいた委員には、発言することは難しいが如何か。

○奥村委員

- ・アンケート調査の中で、運転手の対応の満足度評価が9割から8割に下がったのは、どういう理由か。

○事務局

- ・運転手には、快く乗っていただく配慮、質問あれば対応するなど、運転手教育を事業者にはお願いしている。具体的に何が原因か、情報は入っていないため分からない。
- ・なおアンケート調査は、昨年と同じ人が答えているとは限らないため、評価結果にずれが生じるかもしれない点を申し添えたい。

○伊豆原座長

- ・他の地域の事例では、運転手のあいさつも評価に影響するケースがある。利用者がありがたいとあって降りてくれる際に、運転手もありがたいと言って応対して欲しい。
- ・運転手は、安全運転だけでなく、利用者とのコミュニケーションが進めば、印象が違ってくる。こうした点も事業者にはお願いしたい。

○栗本委員

- ・昨年、コミュニティバスを利用した。良い事業だと思う
- ・富貴地区は買い物に不自由するお年寄りが多い。自分が利用したときは、駅に 9:50 に到着する便を利用した。駅前のタク 21、ユニーで買い物ができる便だった。
- ・希望を言えば、現在の便数が、午前 2 便、午後 2 便なので、もう少し便数を増やして欲しいし、運賃も 100 円から 50 円にしてもらえるとありがたい。

○伊豆原座長

- ・事業評価は 2 年目の調査で、今後もこうした評価を行いながら事業改善していく。
- ・評価指標として、満足度の向上を指標にしているが、不満度を下げるという指標にすればよかったかもしれない。満足度の向上では、既存のサービスが当たり前と感じてしまうため、指標設定については、そうした影響も考慮して考えなければいけないかと思う。
- ・今回の評価指標は 3 つですが、今後の PDCA について考えるべきかもしれない。
- ・4 - 2 の資料を国に提出することになる。協議事項ですので、当該資料で提出することについて賛成の方、挙手をお願いします。

<全員挙手>

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。全員挙手ありました。事務局で手続きをお願いします。

●第 2 号議案 平成 24 年度武豊町地域公共交通の事業計画（案）について・・・資料 5

○伊豆原座長

- ・事務局説明をお願いします

○事務局

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。

- ・ 24年度の事業計画（案）の報告がありました。この点についてご質問ありますか。
- ・ 現段階の町の予算計画で、この内容を3月議会に報告するという理解でよいか。

○事務局

- ・ 3月議会で審議していただきます。

○伊豆原座長

- ・ 3月議会はこれからなので、この内容で議会に提出ということで理解ください。
- ・ ご質問がないようなので、採決します。賛成の方、挙手をお願いします。

<全員挙手>

○伊豆原座長

- ・ 全員の挙手がありました。議決いただきました。ありがとうございました。

4. その他

●武豊町コミュニティバス利用促進友の会について

○事務局

- ・ 武豊町コミュニティバス利用促進友の会について報告させていただく。
- ・ 今年度も昨年度に引き続き「あいちエコモビリティライフ実践促進モデル事業」に選定された。
- ・ 友の会の事業としては「バスでおもてなし観光ツアー」の実施（12月11日（日）に実施し33名の参加あり）や、バス停ごとに目的別のコースを明記した「おでかけレシピカード」の作成・設置、また今年度中に友の会のホームページの制作などの事業を行っていただく予定をしている。

●広告事業について

○事務局

- ・ 昨年の8月より広告事業を開始し、現在まで2社9箇所の広告を掲載していただいた。なお2月より、あと1社新規で掲載をしていただく予定をしている。
- ・ 掲載料は、3ヶ月間で2万から5千円。これまでの収入は13万円です。

○伊豆原座長

- ・ ありがとうございます。エコモビの件について、愛知県より補足がありますか。

○戸田委員

- ・ エコモビの事業は、県内11件の応募があり、4件を選定した。武豊町は昨年度から2カ年連続で選定されています。
- ・ 今年度はおもてなしツアーをしていただいた。子供、母親の参加が多く、満足度の高い事業だったと思う。
- ・ こうしたモデル事業を、県内他地区に広めたいため、3月15日に成果報告会を実施する予定。

○伊豆原座長

- ・こうした取り組みが、県の事業に採択されたことは非常に喜ばしいことで、こうしたことを契機に事業が活発になっていくと良い。
- ・意外と町民より、外部の人の方のほうが知っているかもしれない。委員の皆さんには、採択されていることを地域に広めていただけるとありがたい。

○戸田委員

- ・座長の指摘にあるように、県としても他地域に広めたい。
- ・武豊町の取り組みは、昨年のベンチづくりが満足度の評価につながった。県内でもベンチづくりをしているところは少なく、先駆的な事例です。今年度は、南知多町も採択されてベンチづくりをされた。
- ・武豊町は、公共交通のパイオニアとしてさらに事業を進めていただきたいと思う。

○伊豆原座長

- ・公共交通は、まちづくりの一環です。地域の誇りとして事業を進めていただき、採択された喜ばしいことを地域で共有いただけると良いと思う。
- ・広告事業については、まだ、募集するのか。

○事務局

- ・広告を掲載できる場所が限られているが、これからも広告を募りたい。

○伊豆原座長

- ・広告も事業の継続に役に立つ。ありがたい。
- ・ほかにご意見ご感想ありますか。特にないようなので、これで本日の議事はすべて終了します。進行を事務局にお返しします。

5. 閉会

○初山町長（武豊町町長）

- ・本日は、長時間にわたり協議ありがとうございました。
- ・2つの議案について、全員挙手での議決ありがとうございました。
- ・使い勝手の良いコミュニティバスにしていきたいと思う。今後も、PR活動、利用促進活動を充実させたい。
- ・また、自動車運転免許証の自主返納（61名、H24.1.18現在）も進めている。交通事故防止策として、免許返納者への代替りのサービスとしてコミュニティバスはある。こうしたことも継続してお知らせしていきたい。
- ・さらなる充実強化のご指導ご鞭撻をお願いして、協議会を閉会させていただきます。ありがとうございました。